

設テ解雇手當額合計三千三百八十五圓八十錢(各自日給半年分)及勤績慰勞金一千二十四圓也(一年各自二十圓)ヲ要求シビラ等散布シ折衝ニ入レリ

2. 應援団体

同業協団ノ應援依頼ヲ受ケタル全日本出版労働者協會ニ於テハ、早稻田印刷ノ兄弟ヲ勝タセヨリ、コノ暴言ニ云々ノビラ等ヲ散布シ氣勢ヲ拳ケ要求貫徹ニ努ム

3. 折衝状況

- (1) 七月三日午後二時ヨリ前記開根方ニ於テ勞資會見ニタルモ事業主側ノ前記協會ノ介入ヲ認メザル言張ニヨリ妥協点ヲ發見シ得ス再會見ヲ期シ會見終了ス
- (2) 七月五日午後五時前記開根方ニ於テ事業主側ノ代理人谷口勉之助ハ田代某三會ノ上ニテ爭議同側ノ代表者前記協會常務部長外爭議同職工二名ト會見折衝ヲ為シタル結果

- 事業主側ニ於テハ解雇者五名ヲ指名シ解雇手當日給十四日分及賃銀未拂分ヲ支拂フ旨述べタルモ要求額トノ懸隔大ナル為メ互ニ考慮ヲ約シ七日再會見ヲ期シ了達ニ達ス
- (3) 七月七日該印刷所ニ於テ前記勞資代表者會見ニタルモ事業主側ハ解雇手當十四日分ヲ十七日分ト讓歩シタル處、勞働側ニ於テハ最初ノ要求六ヶ月ヲ三ヶ月ニ讓歩シラント以テ最後の要求ナリトシ相讓ラス
- (4) 七月十四日午後六時ヨリ該印刷所ニ於テ前記代表者等最後案ヲ持寄り會見シタル處、理論按ニテ約一ヶ月ノ解雇手當ヲ認メ解雇者五名ニ七四一圓七六支拂ヒ他ノ四名ハ復職スルコトニ圓滿解決セリ

七. 解雇式挙行

七月十五日午之區矢来町十五番地高津正道方ニ於テ爭議團員及全日本労働者協會役員十三名集合シ今後ノ斗争ヲ期シ解雇